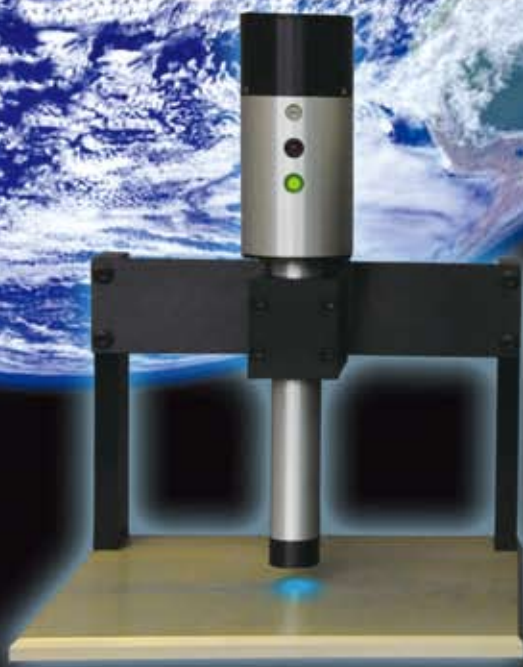


時代が求める
地球が求める
適正洗浄

NASAの航空宇宙技術を貴社の洗浄度管理に



リアルタイム表面洗浄度検査装置
サーフェイスクオリティモニター
SQMシリーズ

Photo Emission社 日本総代理店
ホロニクスインターナショナル株式会社
231-0867 神奈川県鎌倉市大船2-21-11
プレジール3F

Tel 0467-47-8629 Fax 0467-47-5055

<http://www.holonix-international.com/sqm>

scm@holonix-international.com



Q 貴社の洗浄システムは果たして適切ですか？

A この質問にSQMは数値でお答えします。

Q 洗浄液は最適ですか？

A なぜ今お使い頂いている洗浄液が最適だとわかるのでしょうか？ 洗浄効果を確認するために高価な洗浄液をお使いではありませんか？ SQMなら貴社が最適な洗浄液、濃度を探すお手伝いができます。

Q 洗浄時間は適切ですか？

A 洗浄効果が確認できないと洗浄品質を維持するため、ついつい過剰洗浄になりがちです。SQMが最適な洗浄時間をお教えします。

Q すすぎ工程は最適ですか？

A すすぎ工程の徹底的な見直しにSQMはお役に立ちます。

Q 洗浄液の寿命はどうすればわかりますか？

A 洗浄液の寿命は貴社の洗浄状況に左右され、メーカー推奨交換時期は目安に過ぎません。洗浄工程にSQMを配置すれば汚れの付着具合によって洗浄液の寿命を知ることができます。

Q どうしてきちんと洗浄されたことがわかりますか？

A SQMは測定物に触れることなく瞬時に表面の状態を数値で表します。もう長年の勘に頼る必要はありません。

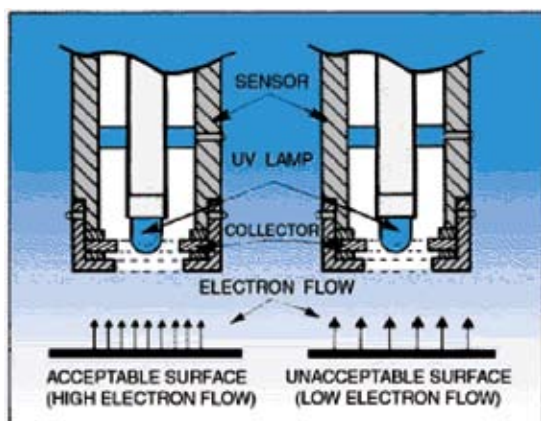
Q 洗浄液、水、電力そして何より大切な貴方の時間を無駄にしていますか？

A SQMは単に洗浄度を測るだけでなく、貴社洗浄システムの最適化が図れ、あらゆる無駄を省き環境に対する負荷を軽減すると共に、貴方の時間も大切にします。

目に見えない表面の汚れを瞬時に測定できたら

アメリカ航空宇宙局NASAは金属表面の品質に着目しました。今から約30年前、スペースシャトルに搭載されるソリッドロケットモーターの金属表面に残留した僅かな油分が重大な事故に繋がる可能性がある事が判明し、緊急に対応策が検討されました。数ある対策の中で最終的にNASAが採用したのが、このPhoto Emission Tech社がお届するOSEE (= Optically Stimulated Electron Emission) という理論に基づき開発された表面洗浄度検査装置サーフェイスクオリティーモニターです。紫外線を金属表面に照射し表面から溢れ出てきた電子の量を測る、もし表面上に何か別の物質が付着していれば、その物質が抵抗となり電流値が下がり測定値も低下します。この一見単純に思える装置であります、金属表面に付着したオングストローム単位のあらゆる汚れを瞬時に計測し数値化することができます。

(注) 本製品は汚れの成分を特定する分析機器、またはパーティクルカウンターではございません。



SQM200

大型液晶タッチパネルによる直観的な操作、Windows XPを搭載し外部とのデータ通信機能が飛躍的に向上。SQMの基本機能を充実させた標準機。



SQM300

最大3台までのセンサーと接続し[SQM300]1台でデータ管理が可能。ソフトも充実し、多機能な1台。キーボードとマウスを使用しデスクトップコンピューターのような操作感。

